

# インターロッキングブロック舗装 Technical Report － 試験方法 編 － (その3)

Vol.74

## 1. コンクリートの曲げ IL ブロックの透水性試験方法(JIS A 5371 プレキャスト無筋 コンクリート製品附属書B(規定) 舗装・境界ブロック類推奨仕様 B-3 インターロ ッキングブロック)

### (1) 試験器具

試験に使用する器具は、次のとおりとします。

- ①透水性試験装置 ②メスシリンダー ③ストップウォッチ ④定規およびノギス

### (2) 試験方法

- ① 図1に示す鋼製枠内に製品又は製品から切り出した供試体を装着し、これを図2に示す透水性試験装置の中に設置します。
- ② 鋼製枠の上部から注水して水槽を満たし、鋼製枠を越流口と水槽の排水口から定常的に排水されるよう注水を調整します。このときの鋼製枠及び水槽の水面の高さの差(水頭差)とメスシリンダーなどを用いて30秒間に排水口から排出された水量( $\text{cm}^3$ )を測定します。なお、水は上水道など清浄な水とします。排水された水量は、体積だけでなく質量で測定することも可能です。
- ③ 透水係数は、次の式によって算出し、数値は四捨五入を行い有効数字2桁に丸めます。

$$k = \frac{t}{\Delta h} \times \frac{Q}{A \times 30} \times \frac{1}{100}$$

ここに、k :透水係数(m/s)

t :供試体の厚さ(cm)

Q :排水された水量( $\text{cm}^3$ )

$\Delta h$  :水頭差(cm)

A :供試体の面積( $\text{cm}^2$ )

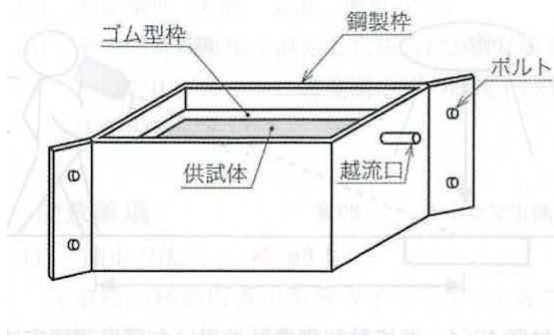


図1 透水性試験用鋼製枠の例

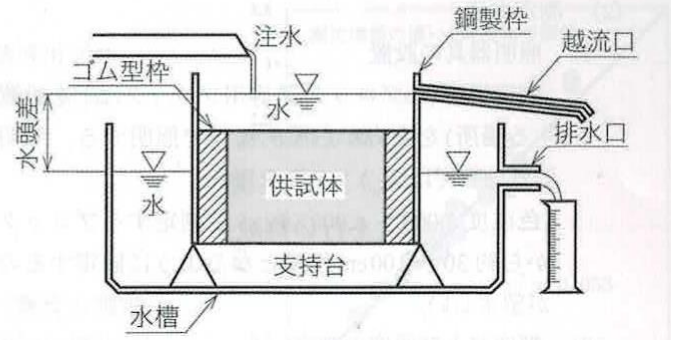


図2 透水性試験装置の概略図

以上